

生田緑地におけるマエグロハネナガウンカ *Zoraida pterophoroides* (Westwood) の記録

岩田臣生*・柴田綾乃**

Record of *Zoraida pterophoroides* (Westwood) in Ikuta Ryokuchi Park, Kawasaki City.

Tomio Iwata* and Ayano Shibata**

はじめに

神奈川県昆虫誌 2004 によれば、川崎市におけるマエグロハネナガウンカ *Zoraida pterophoroides* (Westwood) の記録は、麻生区柿生 (中山, 1998) があるが、これまで生田緑地における記録はなかった。

令和 4 年の里山の自然学校 2022 のプログラムとして、生田緑地の谷戸の田圃の田植えを行った後に周辺の自然観察を行っていた時に、里山の自然学校の参加者の一人、柴田が見つけ、岩田が写真を撮った。

観察記録

写真を茅ヶ崎野外自然史博物館顧問である岸一弘氏に送り、マエグロハネナガウンカ (カメムシ目ヨコバイ亜目ハネナガウンカ科) と写真同定していただいた。

岸氏によると、確認できた個体は、羽化殻につかまった状態だったので、羽化直後の個体であるとのことである (図 1)。このことから、撮影した個体は外部から飛来したものではなく、生田緑地で発生したことを証している。



図 1. 羽化直後のマエグロハネナガウンカ *Zoraida pterophoroides* (Westwood) (29-V-2022, 岩田撮影)

謝辞

茅ヶ崎野外自然史博物館顧問の岸一弘氏には撮影個体の同定と、本稿作成に当たりご助言をいただいた。ここで感謝を申し上げます。

引用文献

中山周平, 1998. ハネナガウンカ・ツノゼミ・ハゴロモ. 柿生 里山は今, pp. 78-79. 朝日新聞出版サービス, 東京.

*特定非営利活動法人 かわさき自然調査団

Kawasaki Organization for Nature Research and Conservation

**里山の自然学校 2022 Satoyama Nature School 2022